

10月も役立つ講座がいろいろ!



シングルマザーの会

◆10月8日(日) 13:30~15:30
場 所: 参画センター 相談室
参加費: 無料



子育ておしゃべりサロン

◆10月19日(木) 10:00~12:00
場 所: 参画センター 学習研修室1
参加費: 無料



摂食障がい家族の会

◆10月21日(土) 13:30~15:30
場 所: 参画センター 相談室
参加費: 無料
* 毎月第3土曜日に開催



知ってる?

男女共同参画のキーワード



〇〇ガール?
〇〇女?

■山ガール、森ガールなど、流行した〇〇ガールや歴女、カープ女子などいろいろな呼び方がありますが、今回は、それを検証してみました。

山(やま)ガールとは、かつての登山用品とは異なるファッションなアウトドア用衣料を身に着けて山に登る女性のこと。女心をくすぐるおしゃれなアウトドア用品が増えたことが、若い女の子たちのアウトドアブームに火をつけた要因のようだ。森ガールも然り。他にも、釣りガール、おじガール、家ガール、雲ガール、石ガール、お灸ガール、宙ガールなどがある。

また、歴女というも広く知られている呼び方だ。歴史好き、歴史ファンの女性のことで、歴史に登場する特定の人物や人間関係に興味を持ち、まるで俳優やアイドルの追っかけのようにゆかりの地を訪ね歩いたり、関連グッズや書籍を買い求めたりする。10~20代の若い女性が多いのが特徴。他にカープ女子、刀女、腐女子、N女などがある。

こういった〇〇ガールや〇〇女などという総称が生まれている裏には、ビジネスという側面から見れば、「ものを売るのではなく、コト(事)を売る」という典型的な例ではないかと思われる。まずは「スタイル」を浸透させ、それに関連する(派生する)商品やサービスを展開していくことは…じゅうぶん可能だ、ということだ。

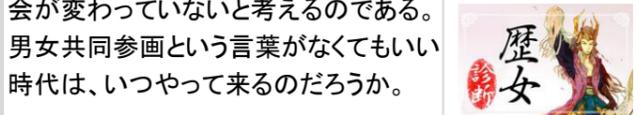
男女共同参画による防災学習

「シンポジウム
南海トラフ大地震に備える~災害がもたらすもの~
◆10月21日(土) 9:30~12:00(9:00開場)

<パート1> 「LPガスの防災対策」
講 師: 濱野 照也さん((一社)香川県LPガス協会事務局長)
<パート2> 「今だから言える、6年を振り返って」
講 師: 佐々木美代子さん(陸前高田市地域女性団体協議会)
<パート3> 「新しい危機管理センターの機能について」
講 師: 宮脇 一正さん(高松市危機管理課課長)
参加費: 無料
場 所: たかまつミライエ 1階多目的室
託 児: あり(1週間前までに要予約)
主催: 高松市婦人団体連絡協議会
共催: 高松市



申込・問合せ先: 高松市男女共同参画センター
TEL087-833-2282



資料: コトバンク、NEVER、日本デザイン学会研究発表大会概要集「〇〇女子という表現の成立過程に関する研究」、「N女の研究」など

9月の行事から

9/13

やさしい英語で男女共同参画を学ぶ講座 「夫婦別姓」

参加者数: 14人 場所: 学習研修室3
講師: 高松トーストマスターズクラブ
(参加者の感想)
「毎回新しい発見があって、とても楽しいです」
「結婚後、別姓になった時のことを思い出しました。授業を受けて、選択制の導入は必要だなと感じました」「自分に関わる身近なテーマを英語で学べて、とても興味深かった。勉強になります」等。



9/21

さんかく交流サロン 知っておきたい生前整理・遺品整理

参加者数: 30人 場所: 学習研修室3
講師: 上原千鶴さん(片付け師)、佐々木ゆかりさん(こころとからだゆるゆるくらぶ代表)
(参加者の感想)
「上原さんの片付けの話は分かりやすかった。佐々木さんの実体験は「生の声」だけあって、とても参考になった。遺品整理の最中だがなかなか前に進めない。本当に大変。生きている間に片付け、幸せに過ごせるようになりたい」等。



9/27

市民企画講座③ 幕内秀夫氏講演会~しょうぶな子どもをつくる基本食~

参加者数: 78人 場所: 学習研修室全体
子育て中の方の関心が高く、多くの方の申し込みがあった。まず、香川県内の小学生の血液検査の結果をもとに話が始められた。これまでは、大人になって始まる「自業自得型糖尿病」が、子どもは「ジャンクフード型糖尿病」になっている。これは、親の責任。パンとご飯は全く別物。パンは洋菓子。土台である主食を間違えると、健康は大きく傾く。主食がご飯になると、自然と良い食事になる。シリアルに至っては薬品づくた。おやつはある程度周囲に合わせても良いが、清涼飲料水は別次元。買ってはいけない、と言われた。

(参加者の感想)
「何とか野菜をたくさん食べて欲しいとおかずを作り、イライラするという毎日でしたが、お話を聞いて肩の力が抜けました。息子が好きな納豆ごはんをいいと思いホットしました」「子どもの朝食がほとんどパンなので反省した。油や砂糖も極力減らそうと思う」



トピックス

2017高松市男女共同参画市民フェスティバル予告

<テーマ> 輝かそう!ひと・まち・未来 ~次世代につなごう!~

フェスティバルの開催期間は、11月23日(木・祝)から12月3日(日)になりました。写真展のみ18日からの予定です。今年も、ぜひご参加ください!



高野優さん(撮影: 刑部友康)→

講演会
講師 高野 優さん(育児漫画家/絵本作家)
演題
「子は育ち、親も育つ。楽しまなくっちゃもったいない」
●とき: 11月25日(土) 13:30~15:00
●場所: たかまつミライエ 1階多目的室
●定員: 先着 220人 ●入場料: 無料
●その他: 手話通訳あり ●託児: あり、要予約
●申込み方法: 市民フェスティバル実行委員会まで

映画・ワークショップ
■とき 11月23日(木・祝)~12月3日(日)
* 28日(火)は休館
■場所 たかまつミライエ 1階多目的室
6階男女共同参画センター
■内容(映画)「ペーパーランタン(灯籠流し)」、「知られざるヒロシマの真実と原爆の実態~あの日 何があったのか~」、「ハンセン病問題の早期解決をめざして 映画と講演のつどい」、「未完成版ドキュメンタリー映画「AGANAI」有料試写会と地下鉄サリン事件の被害者さかほらあつし監督トーク」ほか講演&トークなど、全15企画多彩な内容で開催。
写真展
■「スウェーデンのパパたち」写真家ヨハン・ベークマン
・とき 11月18日(土)~11月27日(月)
・場所 男女共同参画センター ふれあい交流サロン
パネル展
■市民活動・交流パネル展
・とき 11月29日(水)~12月3日(日) ・場所 同上
・内容 約20団体の活動を紹介。